

令和8年度試掘確認調査業務委託仕様書

新潟県観光文化スポーツ部文化課

1 施工場所 県内遺跡（別紙1・3）

時代：縄文時代・古墳時代・古代・中世ほか 立地等条件：丘陵・沖積地ほか

2 委託期間 契約締結日～令和9年3月31日

- ・現地調査は令和8年6月～令和8年3月の間の10日の予定（別紙1）。ただし事業者からの要望や発掘調査の状況で、期間（実質調査日数）、調査地点などが変更になる場合がある。

3 調査体制 1班体制で実施する。

- ・発掘調査担当者1人（県職員）、調査員1人（県職員）。
- ・バックホーオペレーター兼現場代理人1人（業者）。

※現場代理人は、現場に常駐して全体の作業を掌握し、発掘調査担当者の指示に従って安全管理・危険防止、機械掘削、人力掘削等の指揮監督のほか、調査に際しての地元との交渉や各種手続き（文化財保護法関係は除く）を行う者で、以下の資格を全て有する者とする。

○建設業法第26条第1項に規定する主任技術者の資格

○地山掘削作業主任者

○土止め支保工作業主任者

- ・作業員（現地発掘調査）のべ16人（2人/日を基本とする）、調査現場にて掘削等作業に従事する。

4 業務内容

（1）事前準備

- ・調査担当者の指定する日に、調査予定箇所にて現地打ち合わせを行う。
- ・調査予定日に滞りなく調査を実施できるよう、業者は重機・必要機材・人員等を準備する。

（2）現地調査

- ・調査担当者の指示により、発掘対象地内にトレンチ（調査坑）を設定し、重機（バックホー）及び人力により掘削・精査を行う。調査終了後、重機及び人力でトレンチを埋め戻す。標準的なトレンチの大きさは平面が数m四方、深さ約3mであるが、遺跡の状況によって変動がある。掘削は出土遺物や遺構（建物や井戸など構築物の跡）の有無等を確認しながら慎重に行う。
- ・多数の出土遺物や遺構が確認された場合など、必要に応じて人力による掘削・精査を行う。
- ・上記の掘削作業のほか、作業員は調査担当者がトレンチの位置、土層堆積状況、遺構検出状況などを図面・写真などに記録する際の補助を行う。
- ・出土遺物等は、調査担当者がトレンチ・層位を記録して収納するが、その補助を行う。

（3）現地調査後

- ・現地調査終了後、速やかに受託者の用意する室内整理所において出土遺物の洗浄・注記等の基礎整理作業を行い、新潟県埋蔵文化財センターに納入する。出土遺物の洗浄は遺物を損傷

しないようブラシ等で慎重に行う。

5 調査スケジュール

- ・時間：8時30分～17時（片付け含む）、昼休憩12:00～13:00、休息は天候・気温等に応じて随時。ただし、実働作業時間6時間30分を確保すること。
- ・なお、調査初日の開始時刻、最終日の終了時刻は県庁からの距離に応じて適宜判断する。

6 機材等

- ・本業務に必要な機材等は別紙2のとおりである。
- ・別紙2のほか、下記の1班あたりの機材は、業者が用意するものとする（見積対象外）。

◇ジョレン（三条ダイシンジョレン）	5人分
◇両刃鎌	5人分
◇移植ゴテ（ステンレス）	5人分
◇スコップ（角・剣）	3人分
◇ホソ	3人分
◇箕	5人分
◇根切り鋏（剪定鋏）	5人分
◇竹べら	5人分
◇ポリバケツ・ひしゃく	3人分
◇スポンジ・たわし	適量
◇セクション鎌	3人分
◇手持ち砥石	2人分
◇唐鋏	3人分
◇測量用箱尺（ステンレス製5m）	1本
◇測量用紅白ポール（伸縮2m）	2本
◇紅白ピンポール（1m）	10本

7 契約内容の変更について

- ・契約変更の要否については、県・業者の双方が協議して決定する。
- ・別紙2に記載された項目の数量変更については、当初契約の単価に基づいて契約額の変更を行うものとする。
- ・別紙2に記載されていない項目を追加する必要がある場合の取扱いは、県・業者の双方が協議して決定するものとする。

8 その他

- ・上記のほか、発掘調査に必要な文房具類等は観光文化スポーツ部文化課が用意する。
- ・作業員は健康で勤勉であることを前提とする。
- ・本仕様書は業務の概要を定めたものであり、本仕様書に記載されていない軽微な業務については、双方協議の上行うものとする。

別紙1

令和8年度埋蔵文化財試掘確認調査事業計画

事業者名		路線名	所在地	対象面積 (㎡)	実質面積 (㎡)	調査期間	調査予定日	
①	国土交通省	7号朝日温海道路	村上市	1,000	50	1	R8.6	
②		新潟国道	116号新潟西道路	新潟市	8,000	400	4	R8.10
③			116号吉田バイパス	燕市	6,000	300	3	R8.7
④		長岡国道	253号十日町道路	十日町市	6,000	300	2	R8.11
合 計				21,000	1,050	10		

※ 調査地点の所在地は別紙3 位置図を参照

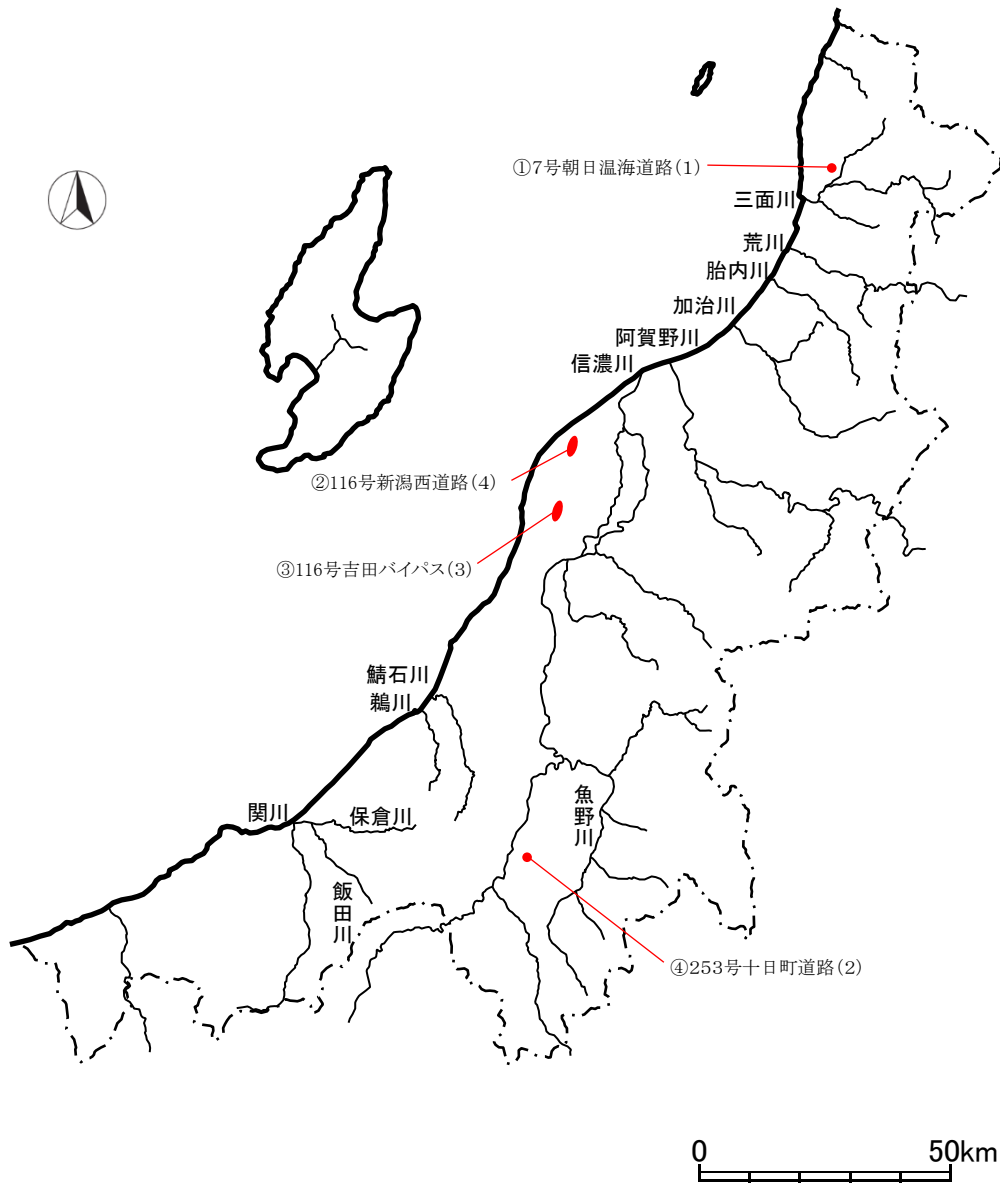
別紙2

令和8年度試掘・確認調査必要機材等

(単位:円)

項目	積算		備考	
	員数	単位		
発掘調査委託費	I 事前準備			
	作業員休憩所等		月/棟	コンテナハウス 月額単価
	作業員休憩所等		日/棟	コンテナハウス 日額単価
	運搬費		回	
	仮設トイレ(基本管理費を含む)		日/棟	日額単価
	仮設トイレ(基本管理費を含む)		月/棟	月額単価
	運搬費		回	
	II 発掘作業			
	現場代理人	10.0	日/人	バックホーオペ兼務、日額単価
	作業員掘削関連業務	16.0	日/人	日額単価
	作業員整理関連業務	1.0	人日	日額単価
	バックホ0.2日極オペなし		日/台	日額単価、法面バケット
	運搬費		回	
	バックホ0.25日極オペなし	9.0	日/台	日額単価、法面バケット
	運搬費	6.0	回	
	バックホ0.4日極オペなし	1.0	日/台	日額単価、法面バケット
運搬費	2.0	回		
発電機(水中ポンプ用)	1.0	日/台	日額単価	
水中ポンプ(2インチ)	1.0	日/台	日額単価	
草刈機		日/台	日額単価	
トータルステーション		日/台	日額単価	
レベル	7.0	日/台	日額単価	
ウェルポンプ		日/台	日額単価、運搬費込み	
インバーター発電機(100V3.0K)		日/台	日額単価	
鉄板(3m×1.5m×22mm)		日/台	日額単価	
運搬費		回		

R8(2026)年度 試掘確認調査・管内踏査位置図



※事業名の後に付した()内の数値は、試掘確認調査日数